

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年11月09日

計画の名称	安全・安心に暮らせる生活環境づくり(重点計画)												
計画の期間	平成29年度 ~ 令和02年度 (4年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	御浜町												
計画の目標	水と緑に包まれた、優れた自然環境を誇るまちとして、自然と共生する快適で安全な居住環境づくりを進めます。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	112	A	112	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (H32末)
1	下水道処理人口普及率26.9%(H29)から28.1%(H32)に増加 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)	26%	%	28%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	御浜町	直接	御浜町	管渠(汚水)	新設	向山地区(未普及解消)(1-A1-2)	面整備A = 7.0 ha	御浜町						100	-	
	A07-002	下水道	一般	御浜町	直接	御浜町	-	-	効率的な事業実施のための基本的な計画策定(1-A1-1)	検討資料作成 1式	御浜町						12	-	
												小計						112	
												合計							112

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
御浜町生活環境課において、目標の達成状況と指標の達成状況を確認。	令和3年10月
	公表の方法
	御浜町ホームページにより公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道管布設工事により、隣接する中学校及び、農協施設の下水道への接続が可能となった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も、下水道処理人口普及率を増加させるために、町営住宅までの下水道管布設工事を実施して、水と緑に包まれた、優れた自然環境を誇るまちとして、自然と共生する快適で安全な居住環境づくりを進めます。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率	
	最終目標値	28%
	最終実績値	27%
		宅地造成予定区域の見直しによる造成の先送りに伴い、普及率増加に係る路線の下水道管布設工事が先送りとなったため